

	1年次	2年次	3年次	4年次
■4年間の学び	現代社会における社会福祉制度の意義や理念、福祉政策について学びます	福祉施設などでの相談援助実習に向けて、相談者と専門家の視点を深めていきます	相談援助実習がはじまり、福祉の専門職としての知識だけでなく実践力を身につけていきます	精神保健福祉援助実習や卒業研究、就職活動のほか、国家試験対策を重点的に実施します
基礎領域 専門知識の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ●現代社会と福祉I・II ●社会福祉概説 ●介護概論 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会保障I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●更生保護制度 ●臨床心理学 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉発達史 ●社会福祉法制
関連分野領域 社会福祉士と精神保健福祉士になるための専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ●看護学 ●情報科学 ●権利擁護と成年後見制度 	<ul style="list-style-type: none"> ●人体の構造と機能および疾病I・II ●心理学理論と心理的支援 ●社会学理論と社会システム ●保健医療サービス ●家族社会学 ●レクリエーション活動援助法I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉行財政と福祉計画 ●福祉サービスの組織と経営 ●社会福祉学研究ゼミナール 	<ul style="list-style-type: none"> ●就労支援サービス
社会福祉専門領域 社会福祉士になるための専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ●児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●障がい者に対する支援と障がい者自立支援制度I・II ●高齢者に対する支援と介護保険制度I・II ●地域福祉の理論と方法 ●低所得者に対する支援と生活保護制度 ●社会調査の基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉サービスの組織と経営 	国家試験対策 <ol style="list-style-type: none"> ① 自主勉強 ② 個別指導 ③ 模擬試験
相談援助領域 社会福祉士と精神保健福祉士のソーシャルワークのための重要科目	<ul style="list-style-type: none"> ●児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●相談援助の基礎と専門職I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●相談援助の理論と方法I・II ●ケアマネジメント論 ●カウンセリング 	
精神保健福祉 精神保健福祉士になるための専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ●児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●精神疾患とその治療I・II ●精神保健福祉相談援助の基盤(専門) 	<ul style="list-style-type: none"> ●精神保健の課題と支援I・II ●精神保健福祉に関する制度とサービスI・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●精神保健福祉の理論と相談援助の展開I・II ●精神障がい者の生活支援システム
実習・演習 資格を取得するための演習・実習	<ul style="list-style-type: none"> ●児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ●相談援助演習I・II ●相談援助実習指導I 	<ul style="list-style-type: none"> ●介護技術演習 ●相談援助演習III・IV ●相談援助実習指導II・III ●相談援助実習 ●精神保健福祉援助演習(専門I・II) ●精神保健福祉援助実習指導I 	<ul style="list-style-type: none"> ●相談援助演習V ●精神保健福祉援助実習指導II・III ●精神保健福祉援助実習

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験・合格

就職・進学

科目PICK UP

PICK UP 01 地域福祉の理論と方法



地域福祉について問題意識を持ち、地域福祉の基本的考え方(人権尊重、権利擁護、自立支援等)をはじめ、地域福祉の実践に必要な理論と方法について理解するための科目です。

PICK UP 02 精神障がい者の生活支援システム



地域で自立と社会参加するために必要な精神障がい者の生活の実態を知り、生活支援の意義や特徴を学ぶ。また、居住支援に関する制度や施策、行政機関等の相談援助活動を知るための科目です。

PICK UP 03 相談援助演習V



「相談援助演習」はI～Vまであり、その中の最終段階に位置づけられる科目である。学生相互でコミュニケーションを図りながらカリキュラムを構築し、「他者へ伝える」ことを念頭に、学生によるプレゼンテーションなどをおこないます。

OB・OGの声

社会に求められる社会福祉士に



北島町役場 地域包括支援センター
黒田 なつみ さん
保健福祉学部 人間福祉学科 2017年卒業

現在は社会福祉士として、ひとりでお住まいのご高齢の方のご自宅に訪問して声かけをおこなったり、必要に応じて相談を受けたりしています。在学中にこの仕事が今後、社会に必要とされる職業だと考え、ゼミの先生に相談し、手厚いサポートを受けながら、学びを深めました。今後はさらに専門性を身につけ、やりがいを感じながら地域の方とのふれあいを大切にしたいです。